

立山・奥大日岳

20周年記念山行(雷鳥平集中山行)

2021年9月18日～20日

<参加メンバー> 3人(男性3人)

<天候> 18日快晴、19日晴れ

< コースタイム >

9月18日
8:00 宝塚発 マイカー 14:10 グリーンパーク吉峰
立山博物館
9月19日
5:25 キャンプ場発 マイカー 6:00 立山駅
7:10 ケーブルカー乗車 7:20 バス乗車
8:05 室堂着 8:25 登山開始 9:15 一ノ越
10:05-50 雄山 11:15-50 大汝山
12:05-25 富士ノ折立 13:05-35 真砂岳
14:55 雷鳥沢ヒュッテ
9月20日
5:40 出発 7:35-50 奥大日岳
9:50-10:05 雷鳥沢ヒュッテ 10:40 室堂
11:10 バス乗車 12:20 ケーブルカー乗車
12:30 立山駅 マイカー 20:00 宝塚着

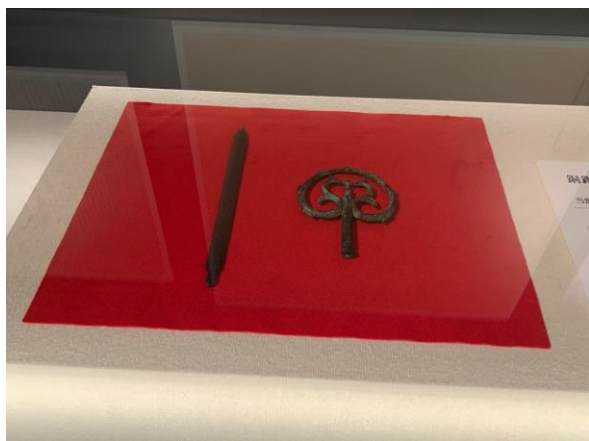
< 山行の概要 >

山の会としての1年遅れの20周年の記念山行を、雷鳥平集中山行として実施。会員が数班に分かれて、それぞれが山行を企画。我々の班は当初は剣岳と立山縦走を企画していたが、台風14号の影響で出発が1日遅れた為、立山と奥大日岳登山に変更した。

18日は雨の中、マイカーで立山の麓にあるグリーンパーク吉峰に向かった。そこでテント泊。時間があつたので立山博物館にも行った。

19日は雨も上がり、立山駅まで車で移動し予約していたケーブルカー、バスにて室堂まで行く。一ノ越から雄山、大汝山、富士ノ折立、真砂岳と登り、皆が待つ雷鳥沢ヒュッテに降りる。終日、天気は快晴で展望にも恵まれた。雷鳥沢ヒュッテでは山の会会員17名が集結し、記念写真も撮影した。

20日は稜線にガスがかかっているが天気は良い。弁当にしてもらった朝食を食べて皆より早く出発。奥大日岳を往復する。剣岳が見えたり隠れたりしている。下山中、大日小屋へ向かう別の班のメンバーとすれ違った。雷鳥沢ヒュッテに戻り、デポしていた荷物を回収して室堂からバスにて下山。



1. 立山博物館。明治40年に剣岳測量隊が山頂に登った時に見つけた錫杖頭と鉄剣が展示してあった。



2. グリーンパーク吉峰のオートキャンプ場。



3. 雨が止まないで屋根付きのバーベキュー場でバーベキュー開始。



4. 翌朝、ケーブルカーとバスで室堂に到着。



5. 一ノ越から本日最初の山頂の雄山へ。



6. 登拝料700円を払い山頂へ。お祓いを受ける。



7. 劔岳。



8. 左から富士山、餓鬼岳、南アルプス、燕岳、常念岳、中央アルプス、槍穂。



9. 2つ目の山頂は大汝山。標高 3015m、立山最高地点。



10. 続いて富士ノ折立。



11. 黒部湖。左奥は浅間山、正面は蓮華岳、針ノ木岳



12. 左から白馬岳、唐松岳、五竜岳、鹿島槍ヶ岳、爺ヶ岳。



13. 真砂岳にも登る。7歳の女の子がお母さんと登っていて、今日の立山、明日の劔岳で日本百名山99座登頂との事。



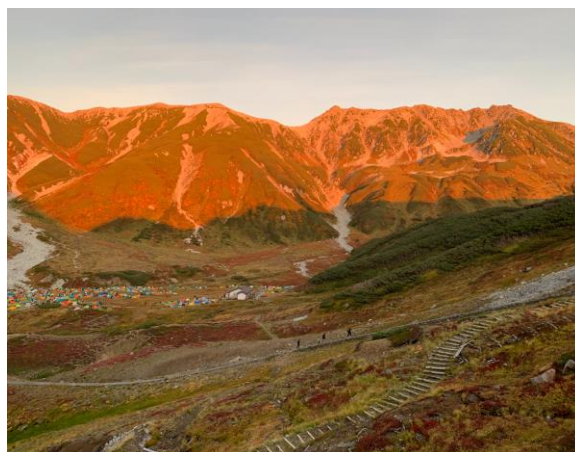
14. 自身も完登した百名山の話で盛り上がってから雷鳥沢へ下山開始。



15. 本日泊まる雷鳥沢ヒュッテに到着。



16. 参加した山の会のメンバーで記念撮影。



17. 立山が夕日で真っ赤に染まる。



18. 翌日、奥大日岳に向けて出発。



19. 奥大日岳山頂に到着。劔岳が見えたり隠れたり。



20. 大日岳縦走パーティとすれ違う。



21. 紅葉がきれい。



22. 雷鳥沢ヒュッテに戻り、室堂に向かう。地獄谷の横を通る。



23. 血の池。酸化鉄のため、赤い色をしている。



24. ミクリガ池。室堂に戻る。



一部、受信不良あり。